

映画『NERVE/ナーヴ 世界で一番危険なゲーム』

《ルール》

- 1：すべての挑戦は「挑戦者自身の携帯で撮影する。
- 2：挑戦に失敗もしくは棄権した場合、それまでに獲得した賞金は没収される。
- 3：『NERVE/ナーヴ』の事を警察に言うてはならない。

【INTRODUCTION】

スマホで撮影した写真やそのときどきの考えを気軽に SNS にアップして友達とシェアしたり、友達の投稿に「いいね！」をつけたり。今や日常生活に欠かせないツールとなったインターネット。世界中と繋がれるツールだから、普通の人が一夜にしてインスタグラム・セレブやユーチューバーになるのも可能。これぞまさにアンディー・ウォーホルが言った“15 分の名声”のミレニアム版。今の時代を映し出したかのような他人数参加型オンラインゲーム『NERVE/ナーヴ』に夢中になる若者たちの姿を映し出した疾走感あふれる映像から浮かび上がるのは、クリック&スワイプの先に広がる闇。一度ログインしたら抜けられない最高に刺激的な、ゲームの世界によこそ！

【STORY】

親友シドニーのお節介に苛立ったのがきっかけで裏オンラインゲームに参戦した女子高生ヴィー（エマ・ロバーツ）。視聴者が出した「見知らぬ男性と5秒間キス」という挑戦を達成し賞金 100 ドルを手にした彼女は、挑戦者でもあったキスの相手イアン（デイヴ・フランコ）とコンビを組んで、次々に挑戦をこなしていくうちに、瞬く間に多額の賞金を手にし、人気プレイヤーの仲間入りをする。ヴィーは、ライブストリーミングをシドニーが見ているとも知らずにイアン相手に彼女の欠点をもらし、親友と大喧嘩。さらにイアンがゲームのリピーターと知り、彼への不信感も募っていく。スリリングで楽しく、引っ込み思案な自分を変えてくれるはずのゲームは、次第に危険なものに変わり…。



監督：ヘンリー・ジュスト、アリソン・シュルマン（『パラノーマル・アクティビティ 3、4』のコンビ）

脚本：ジェシカ・シャーザー（『アメリカン・ホラー・ストーリー』シリーズ）

制作：アンソニー・カタガス（『それでも夜は明ける』）、アリソン・シェアマー（『ハンガーゲーム』シリーズ）

音楽：ロブ・シモンセン（『（500）日のサマー』）

出演：エマ・ロバーツ『スクリーム 4』、『アメリカン・ホラー・ストーリー』シリーズ、
デイヴ・フランコ『グランド・イリュージョン』シリーズ、『ウオーム・ボディーズ』

ジュリエット・レイス『8月の家族たち』、『デュー・デート～出産まであと5日！史上最悪のアメリカ横断～』

2016年／アメリカ／カラー／シネスコ／DCP／英語／96分／原題：NERVE 提供・配給・宣伝：プレシディオ（G）

HP：www.start-nerve.jp ©2016 LIONSGATE ENTERTAINMENT INC. ALL RIGHTS RESERVED.

2017年1月6日(金)TOHO シネマズシャンテ、

TOHO シネマズ六本木ヒルズ、TOHO シネマズ新宿ほか全国公開！